

8 江ノ島メディカルモールニュース

<http://www.enoshima-medicalmall.com>

編集・発行 〒221-0051
神奈川県藤沢市鶴沼海岸 1-3-16
医療法人社団快晴会 広報室

免疫力が落ちている時は危険です…



8月になり、暑さが本格化してきました。日差しが出ていなくてもムシムシとした暑さで体が重たく感じます。最近は大気の状態も不安定で突然の豪雨や雷に見舞われたり…。疲労を感じずにはられません。でも、そんな時は要必要です。

带状疱疹(たいじょうほうしん)という言葉聞いたことがある人もいると思います。ウイルス性の皮膚病で痛みをとまいません。疲れやストレス、免疫力が低下している時に発症しやすいため、決算期・連休後・お盆・年末などの忙しい時期は注意が必要です。



带状疱疹とは

水ぼうそうと同じウイルスによって起こる病気です。子どもの頃にかかった水ぼうそうのウイルスが、体の神経節(神経の細胞が集まった部分)に隠れていて、免疫力が低下した時にウイルスが復活し、带状疱疹として現れます。

症状の特徴として、皮膚にチクチクするような痛みが出ます。次に赤い発疹ができ、小さな水ぶくれとなって帯状に広がります。1つの神経の支配領域にそって症状が現れるため、帯状に症状が出たり、体の左側か右側のどちらか片方だけに出たりします。赤い発疹は2~3週間で治りますが、皮膚の症状が消えた後も痛みだけが長期間残ることがあります。これを带状疱疹後神経痛といいます。ウイルスによって神経に痕が残ってしまったためと考えられています。带状疱疹後神経痛を残さないためには、带状疱疹の痛みを我慢せず、出来るだけ早く痛みの治療を始めることが大切です。

治療方法

基本は抗ヘルペスウイルス薬の内服です。重症になると入院して点滴で治療する場合があります。带状疱疹にかかった患者さんに聞くと、「虫さされ」や「かぶれ」と勘違いし、治療が遅れることがあるようです。虫さされやかぶれと大きく違うところは痛みが先に発症するということです。おかしいなと思ったらすぐに皮膚科で相談してください。

带状疱疹は疲れやストレスがたまっているときに発症します。早く治すためには、栄養をしっかりととり、バランスのとれた食事でも抵抗力を取り戻しましょう。

夏季休診のお知らせ

4F	江ノ島整形外科・外科	8/12(月)~8/15(木)
	湘南ライフ内科クリニック	8/12(月)~8/15(木)
	のなかこどもクリニック	8/10(土)~8/16(金)
3F	木村眼科	8/14(水)~8/18(日)
	こうレディース&メンタルクリニック 婦人科	8/15(木)~8/22(月)



形成 通常通り (8/10・11 は学会のため休診)